



建設技術審査証明事業(建築技術)のご案内

一般財団法人日本建築センター(BCJ)は、「建設技術審査証明協議会」の会員として建設技術審査証明事業(建築技術)を実施しています。

建設技術審査証明事業とは、民間で開発された新しい建設技術の活用促進に寄与することを目的とし、依頼された新技術に関して「技術審査」、「証明」、「普及活動」を行うものです。

審査証明の取得によるメリット

- ・新しい技術について、長年の評価実績を有する当財団の審査証明を取得することにより、顧客に安心感を与え、信頼を得ることができます。
- ・第三者機関である当財団が審査証明を取得した技術の広報を行うことで、新技術の普及を支援します。
- ・審査のプロセスを通じ、技術の系統的な整理が可能です。



本審査章は、優れた工人で古代最大の発明家ダイタロスの像と中国最古の「技」の文字からなり、西洋の技術と東洋の技術の融和的位置に新しい建設技術が多く見出されること、さらにこれらの技術と建設技術審査証明事業が太陽のように光輝くものでありたいという願いを込めて作成されたものです。

審査証明事業の審査対象

新たに開発された建築物、建築設備及び工作物に係わる建築技術で、次に掲げる技術を対象としています。

建築物等の施工、材料、部材、設備、器具、設計、計画、構法、維持管理、検査等に係わる技術
既存建築物等の維持保全、改修及び解体のための機械、設備、器具、調査、材料、工法等に係わる技術

審査証明を取得した技術は累計で約 200 件(2013 年 3 月現在)です。主な事例を以下にご紹介します。

審査証明取得技術の例



外壁補修技術

経年劣化した既存建築物の外壁仕上げ材を保護被覆して外壁の落下を防止する補修技術

防水工法

新築又は既存建築物の屋根等に用いる防水工法(写真は、断熱材を有する防水下地に樹脂を吹き付ける断熱防水工法)



耐震改修工法

既存建築物の耐震性を向上する補強工法



防食技術 (金属表面処理技術)

特殊な処理液を用いた建築物(釘、ボルト、座金等)の表面処理技術



地盤改良工法等

セメント系固化材を地盤中に注入しながら原土と攪拌混合し、改良体を築造する工法(写真:深層混合処理工法)

吹付けアスベスト 粉じん飛散防止処理工法

建築物に施工されたアスベスト含有吹き付け材をアスベストの粉じんによる汚染防止に十分に配慮しながら安全に除去する工法



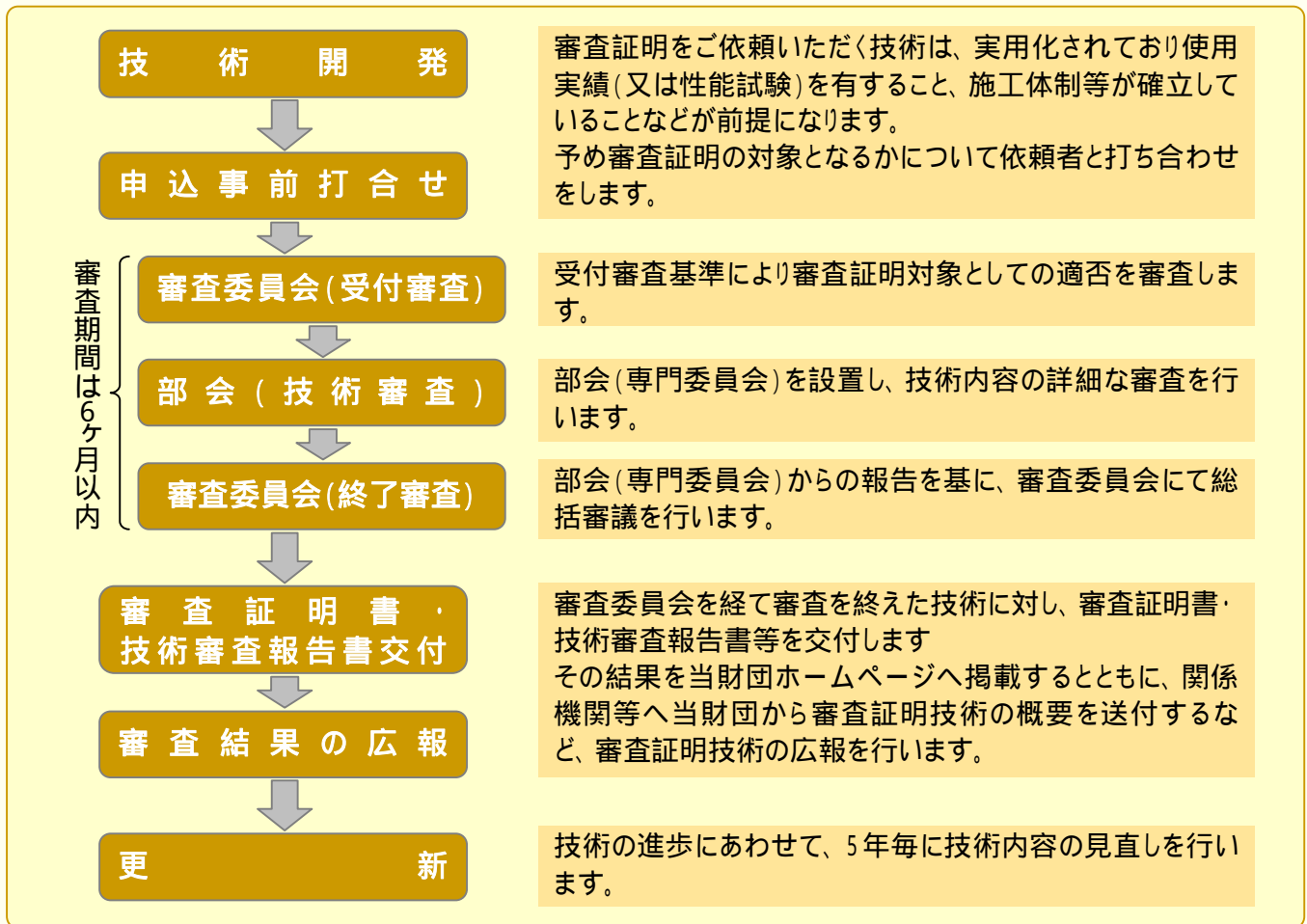
審査証明の方法

新技術の特徴や優位性に関する「開発目標」を掲げていただきます
 「開発目標」を達成していることが確認可能な、各種実験・試験や検討結果を提出いただきます
 それらについて、学識経験者で構成する審査委員会で客観的に審査します



手続きの流れ

詳細は、「建設技術審査証明事業(建築技術)申込要領」等をご覧ください。当財団ホームページよりダウンロードいただくか、以下「お問い合わせ先」で配布しています。



お問い合わせ先

(一財)日本建築センター 認証部認証課

TEL:03-5283-0468

FAX:03-5281-2824

〒101-8986 東京都千代田区神田錦町1-9
 東京天理ビル

BCJ ホームページアドレス:

<http://www.bcj.or.jp/>

TOP ページ > 評価・評定 >

建設技術審査証明(建築技術)

申込要領などのダウンロードや、WEB サイトを通じたお問い合わせも可能です。是非ご利用下さい。

その他、ご不明な点はお気軽に問い合わせ下さい。ご利用、お待ちしております。

